

平成30年北海道胆振東部地震 災害派遣



先駆

問い合わせ先は
第7師団
広報・渉外班
0123-23-5131
(内線2245)

<http://www.mod.go.jp/gsdff/rae/7d/index.html>



駐屯地を出発する第7特科連隊



駐屯地を出発する第72戦車連隊

師団は、平成三十年九月六日（木）三時八分に、胆振地方を震源地とした平成三十年北海道胆振東部地震の発生に伴い、師団は十四分後の三時二十二分にはL₀を、三十一分後の三時三十九分にはへり偵察を三十二分後の三時四十分

に初度対処部隊を自主派遣し、被害状況の把握を行い、道からの災害派遣要請を受託発生から三時間後、特に大規模な土砂崩れ及び安否不明者が発生した厚真町において、約二、〇〇〇名に及ぶ師団主力を集中し、捜索活動を開始した。

また、千歳市、安平町、厚真町等管内三市七町に対し給水支援を開始した。

師団は、当初安否不明者の発見・救出に向け、努力を集中し捜索を実施する。



人命救助にあたる第7特科連隊
(厚真町桜丘)



夜間作業を継続する第7特科連隊
(厚真町吉野)



夜間も捜索活動を継続する第72戦車連隊
(厚真町幌内)



厚真町吉野地区被災状況



厚真町桜丘地区被災状況



厚真町富里地区被災状況

人命救助は迅速な搜索が鍵



先駆け

師団は9月6日(木)発災から引き続き安否不明者が多く発生した厚真町において、迅速に安否不明者を救出するため、昼夜を問わず師団主力による搜索活動を実施するとともに、他師旅団から増援部隊の支援を受け、給水、給食、入浴支援を本格化した。

問い合わせ先は
第7師団
広報・渉外班
0123-23-5131
(内線2245)

<http://www.mod.go.jp/gsdff/rae/7d/index.html>



夜間の搜索活動 (第7特科連隊)



他機関との協力しての搜索
(第7施設大隊)



厚真ダム排水路内の倒木除去
(第11普通科連隊)



厚真ダム排水路内の倒木除去
(第11普通科連隊)

生活支援による活動



千歳市そなえーる給食支援
(第11普通科連隊)



日高町役場給水支援
(第7特科連隊)



安平町給水支援
(第7特科連隊)

見つけるまで絶対にあきらめない！



先駆

問い合わせ先は
第7師団
広報・渉外班
0123-23-5131
(内線2245)

<http://www.mod.go.jp/gsdff/rae/7d/index.html>



幌内地区の捜索 (第71戦車連隊)



宮里地区の捜索 (第72戦車連隊)



吉野地区の重機による捜索 (第12施設群)



厚真ダムの水路整備 (第11普通科連隊)



来安大早
療法人町
並木会社
医2院にお
て官名の
護官当派
の看護医
し、看師と
の携し、と
住民の診
な民のケ
支援の
した。

師団は、9月6日の発災から不眠不休で人命救助における安否不明者の捜索を実施し、本日、72時間を迎えたが、「安否不明者が0になるまで人命救助活動を継続する。」を合言葉に、各部隊は疲労困憊の中、安否不明者の無事を祈りつつ、深い土砂と散乱した瓦礫の排除し、捜索を継続した。また、夕方からは雨が降り、捜索活動をさらに困難を極めたが、「一騎当千」を合言葉に各隊員は陸上自衛隊の唯一の機甲師団、最後の決戦戦力であるという誇りを胸に黙々と捜索を続けた。また、第十一普通科連隊をヘリボンにより、厚真ダムへ派遣し、水路整備を実施した。

9月9日午後から、安倍総理大臣の視察を受けた。当初、安倍総理大臣は、ヘリにより厚真町の全般の被害状況を確認後、厚真町富里地区において、黙祷をささげ、最後に被災地域の状況について師団長が状況報告した。



総理大臣視察に対応する師団長

災害派遣活動は捜索活動から 生活支援を重点に



先駆け



各機関協同の捜索活動（第71戦車連隊）

師団は、9月10日（月）未明に厚真町で最後まで行方不明だった安否不明者を発見した。既に人命救助の72時間は経過したが行方不明者0を目標に悪天候と余震が続く中、誰一人あきらめることなく捜索活動を実施した。
また、師団は安否不明者の捜索中に発見した写真やアルバム等、被災者の思い出の品も厚真町災害対策本部へ引き渡した。

師団は生活支援を通じて少しでも多くの被災者の事を考え被災者のニーズにこたえるため、何が必要かを考えて一日でも早い復興を目指し、生活支援態勢を充実させていく。慰問演奏を用意し、被災地の心への提供を併せて開始する。

問い合わせ先は
第7師団
広報・渉外班
0123-23-5131
(内線2245)

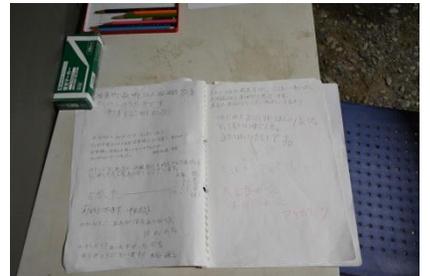
<http://www.mod.go.jp/gsdf/rae/7d/index.html>



総合福祉センター入浴所
（第7後方支援連隊）



総合福祉センター入浴所休憩所



入浴所に設置したノート



総合福祉センター裏での演奏
（第7音楽隊）



豊里地区での給水
（第7施設大隊）



給水支援をする即応予備自衛官
（第52普通科連隊）

生活支援活動遂次充実



先駆け



厚真町総合福祉センターに設置した洗濯室（第7後方支援連隊）

師団は、九月十二日（水）、生活支援及び厚真町地区における主要幹線道路の啓開支援に重点を置いた災害派遣に係る任務を隷下各部隊に付与し、活動を実施した。

生活支援においては、避難された方々からの要望に応え、洗濯機三台と乾燥室からなる（女性専用一室を含む二室）洗濯室を開設した。

また、マッサージ、エステティシャン等の資格を持つ即応予備自衛官四名が厚真町厚南会館、総合福祉センターにおいて一〇八名の方々にマッサージを施すとともに、第七音楽隊による慰問演奏を二回行い、心身の癒しを提供した。

師団は引き続き、各自治体のニーズに応え、被災者の目線に立つて、創意工夫し生活支援活動を充実させていく。

問い合わせ先は
第7師団
広報・渉外班
0123-23-5131
(内線2245)
<http://www.mod.go.jp/gsd/rae/7d/index.html>



厚真町給食支援
(第7後方支援連隊)



厚真町物資輸送支援
(第7後方支援連隊)



洗濯室の開設作業
(第7後方支援連隊)



音楽演奏
(第7音楽隊)



マッサージを施す即応予備自衛官
(第52普通科連隊)



民間入浴施設への給水
(第7後方支援連隊)

大盛況！

第7音楽隊アンサンブル演奏 第11旅団やまぶきザンギ



問い合わせ先は
第7師団
広報・渉外班
0123-23-5131
(内線2245)

<http://www.mod.go.jp/gsdff/rae/7d/index.html>



貨客船「はくおう」



第11特科隊による給食支援

師団は、九月十三日（木）から十七日（月）までの間、防衛省がチャーターした貨客船「はくおう」において、第十一旅団と共同し、入浴支援、給食支援及び慰問演奏を実施した。
第十一旅団第十一特科隊は給食支援として、九月十五日（土）から十七日（月）までの間、大勢の来船客の夕食を調理した。
岸壁では排水施設を使用できないため、真駒内駐屯地において米を研ぐなど、工夫を凝らし一日三〇〇から四〇〇食のやまぶきザンギとおにぎりをこしらえた。特に、やまぶきザンギは好評で、多くの来船客がその美味を堪能した。
また、第七音楽隊は「はくおう」船内カフェテリアにおいて、アンサンブル演奏を実施した。夕食の時間帯に合わせて、三十分の演奏を一日三回行い、小さなお子様も楽しめる「アンパマンマーチ」などを盛り込んだ工夫をし、来船者を魅了した。



広報用に作成したポスター



慰問演奏（第7音楽隊）



好評だったやまぶきザンギ



健康相談
（第7後方支援連隊）



利用客の誘導
（第73戦車連隊）